

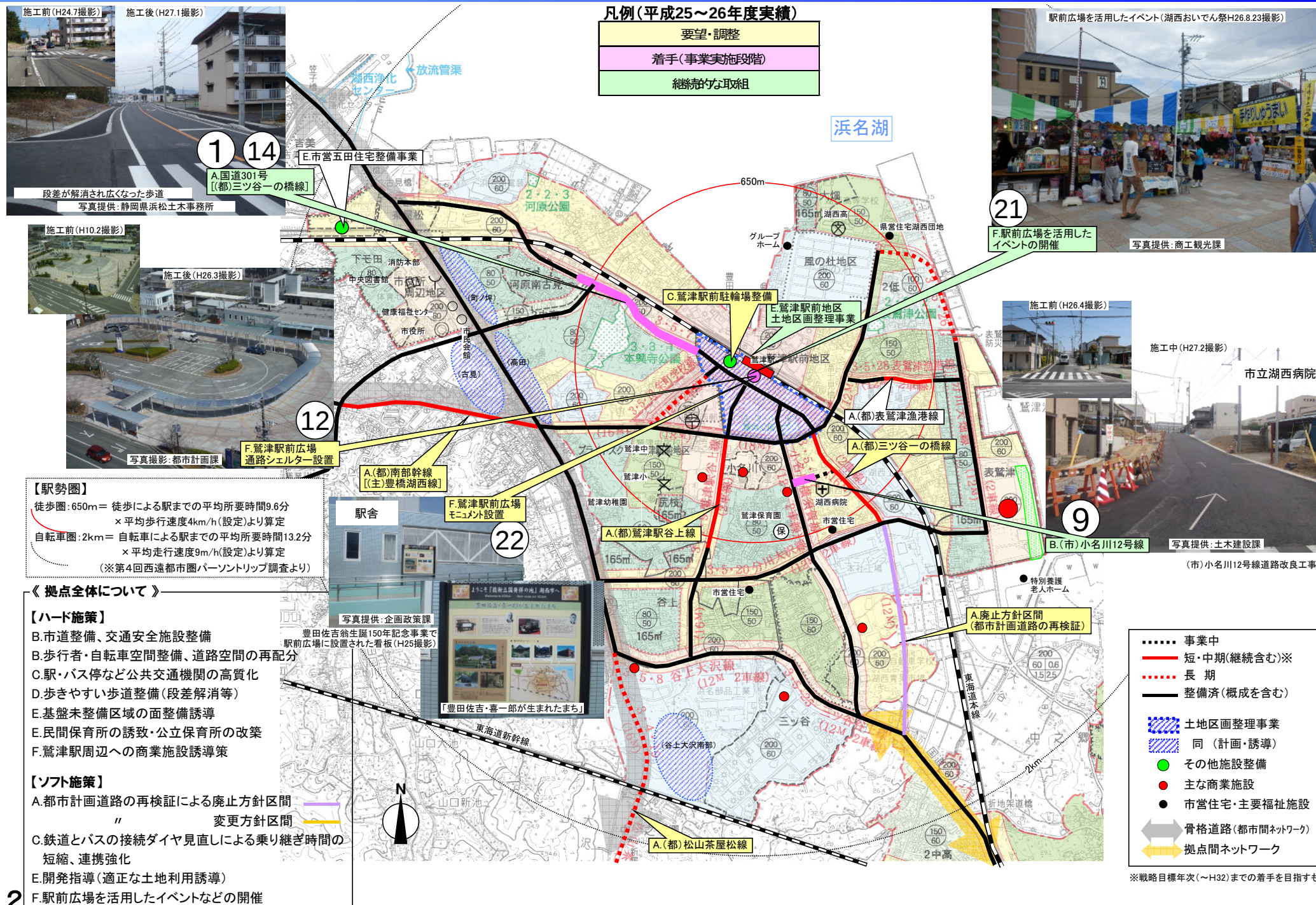
取組み実績の点検について

湖西市総合交通戦略協議会

平成27年6月

静岡県湖西市

中心拠点(鷺津駅周辺)【主な取り組み実績(H27.2末現在)】



中心拠点(鷺津駅周辺)

資料 2-1【鷺津駅周辺】

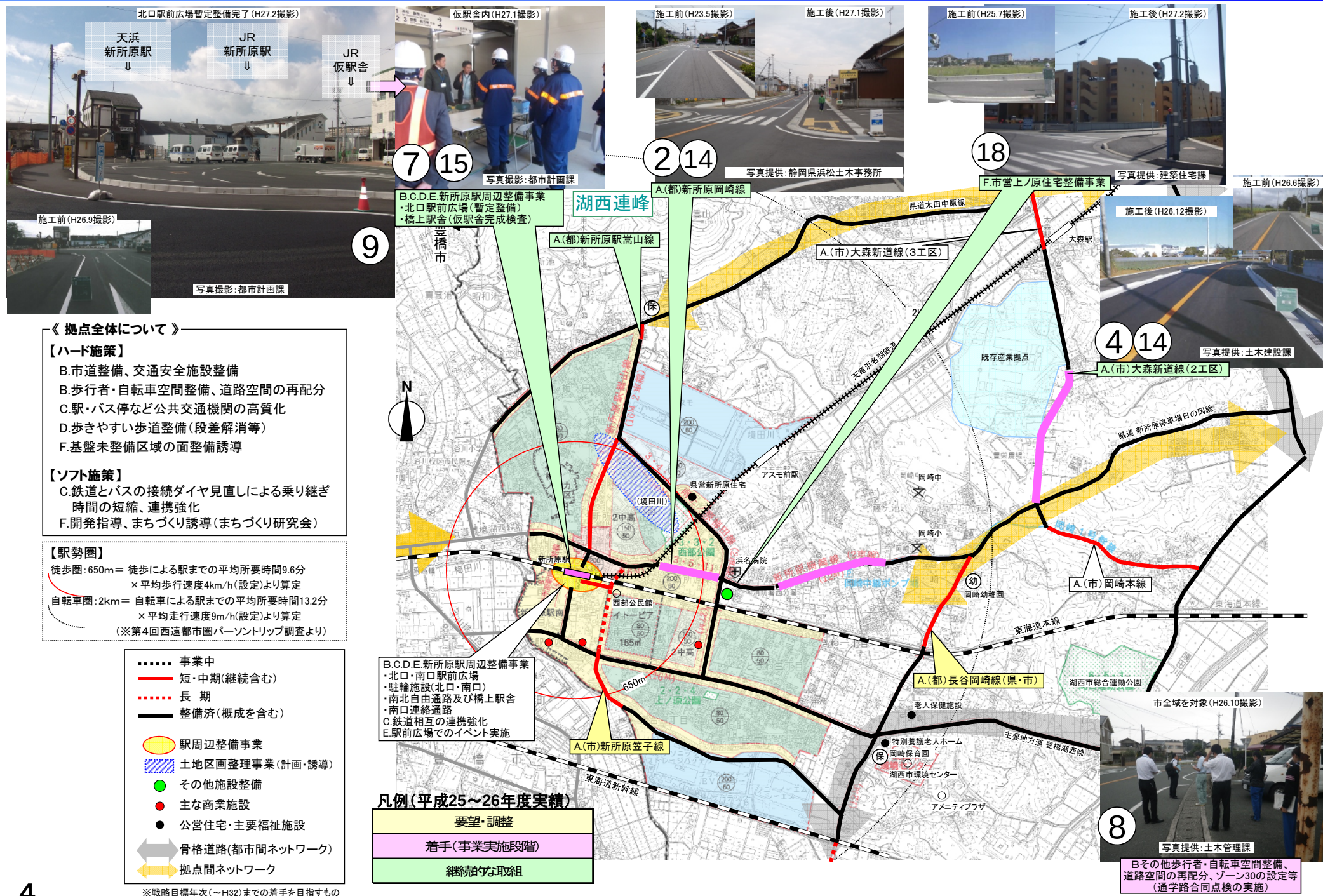
No (注1)	種別 (注2)	戦略における 取り組み項目・施策名	平成25年度 実績				平成26年度 実績(中間点検)		平成27年度 予定		実施関係 機関
			戦略における 実施予定	実績	点検 結果	資料 (注3)	実績	点検 結果	取組み予定		
①	A	国道301号	事業実施	工事施工	◎	図中写真	工事施工	◎	工事施工	県	
2		(都) ミソ谷一の橋線	(H26年度～)	-	-		H28年度着手に向けた調整	○	H28年度着手に向けた調整	市	
3		(都) 表鷺津漁港線	(H30年度～)	-	-		-	-	-	市	
4		(都) 鷺津駅谷上線	(H26年度～)	-	-		H28年度着手に向けた調整	○	H28年度着手に向けた調整	市	
5		(都) 松山茶屋松線	都市計画の変更	都市計画道路の見直し方針策定	◎	資料2-2 P3,4	都市計画変更に向けた 関係者協議・地元調整	○	都市計画の変更手続き	県・市	
6		(都) 南部降線	要望・調整・着手	事業化に向けた要望・調整	○		事業化に向けた要望・調整	○	事業化に向けた要望・調整	県・市	
7		都市計画道路の再検証	ガイドライン策定	都市計画道路の必要性再検証 ガイドライン及び見直し方針策定	◎	資料2-2 P3,4	都市計画変更に向けた 関係者協議・地元調整	○	再検証に基づき 都市計画の変更手続き	市	
8		その他未整備都市計画道路	(長期)	-	-		-	-	-	県・市	
⑨	B	その他市道整備(小名川12号線など)、交通安全施設整備	継続実施	市道小名川12号線 用地買収	◎	図中写真	市道小名川12号線 用地買収・工事	◎	市道小名川12号線 工事	市	
10		その他歩行者・自転車空間整備、道路空間の再配 分、ゾーン30の設定等	継続実施	(当地区では該当案件無し)	△		通学路合同点検の実施	◎	通学路合同点検結果に基づき改善	道路管理者 警察	
11	C	鉄道とバスの接続ダイヤ見直しによる 乗り継ぎ時間の短縮・連携強化	継続実施	コーちゃんバス(コミュニティバス) 運行開始	◎		コーちゃんバス 経路及びダイヤ見直し	◎	コーちゃんバス 公共交通会議による検討	市 交通事業者	
⑫		駅・バス停など公共交通機関の高質化 (通路シェルター、サイン・案内板等(多言語化) 等の整備)	継続実施	鷺津駅前広場通路シェルター設置 (H26.3完成)	◎	図中写真	鷺津駅通路シェルター 駅広管理協定(図面)の更新	○	鷺津駅通路シェルター 駅前部分の設置に向けた調整	市 交通事業者	
13		鷺津駅前広場歩道整備	調整	H28年度着手に向けた調整	○		H28年度着手に向けた調整	○	H28年度着手に向けた調整	市	
⑭	D	歩きやすい歩道整備(段差解消等)	継続実施	国道301号(再掲)	◎	図中写真	国道301号(再掲) 市道小名川12号線(再掲)	◎	国道301号(再掲) 市道小名川12号線(再掲) 定期歩道の道路・トロール及び 地元要望への対応による 歩行者環境の改善	道路管理者	
15	E	鷺津駅前地区土地区画整理事業	事業実施	清算金徴収事務	◎		清算金徴収事務	◎	清算金徴収事務	市	
16		基盤未整備区域の面整備誘導(啓発及び誘導支援)	継続実施	市街地における面整備 実現に向けた啓発・誘導	◎		市街地における面整備 実現に向けた啓発・誘導	◎	市街地における面整備 実現に向けた啓発・誘導	市	
17		開発指導(適正な土地利用誘導)	継続実施	窓口による開発指導	◎		窓口による開発指導	◎	窓口による開発指導	市 民間事業者	
18		市営住宅整備事業(五田住宅)	(H30年度～)	-	-		-	-	-	市	
19		保育所等建設事業 (民間保育所の誘致・公立保育所の改築)	継続実施	認定こども園化への検討	◎		認定こども園化への検討	◎	認定こども園化への検討	市	
20	F	鷺津駅周辺への商業施設誘導策 (湖西市・鷺津駅前地区商店街イベント活動強化事 業)	継続実施	商店街組合のイベント活動への補助	◎		商店街組合のイベント活動への補助	◎	商店街組合のイベント活動への補助	商業者・市	
⑳		駅前広場を活用したイベントなどの開催 (湖西おいでん祭など)	継続実施	湖西おいでん祭の開催	◎	図中写真	湖西おいでん祭の開催	◎	湖西おいでん祭の開催	市民・市	
㉑		鷺津駅前広場モニュメント設置	調整・着手	豊田佐吉翁生誕150年記念事業 としてPR看板設置	◎	図中写真	モニュメント設置に向けた検討	○	モニュメント設置に向けた検討	市	

(注1)「No」 ○(丸囲み)Noの施策は、図中に表示あり。
(注2)「種別」 A: まちの骨格を形成する道路体系の確立 B: 徒歩圏内の移動手段の確保
C: 拠点駅における乗り継ぎ利便性・快適性の向上 D: 駅周辺の「リアフリー化」
E: 安全で利便性の高い市基盤の整備(中心拠点の土地利用を促進)
F: 回遊性を生み出す施設誘導・公園等の整備・イベント等の開催

(注3)「資料」 「図中写真」以外のものは、「資料2-2」に添付。

凡 例 (点検結果)		(着色)
◎: 概ね計画通り実施		要望・調整
○: 一部実施(要望・調整を含む)		着手(事業実施段階)
△: 取組み検討中、または未実施		継続的な取組

生活拠点(新所原駅周辺) 【主な取組み実績(H27.2末現在)】



生活拠点(新所原駅周辺)

資料 2-1【新所原駅周辺】

No (注1)	種別 (注2)	戦略における 取り組み・項目・施策名	平成25年度 実績				平成26年度 実績(中間点検)		平成27年度 予定	実施関係 機関
			戦略における 実施予定	実績	点検 結果	資料 (注3)	実績	点検 結果	取組み予定	
1	A	(都)新所原駅高山線	事業実施	用地先行買収	◎		用地買戻し・工事	◎	用地交渉	市
②		(都)新所原岡崎線	事業実施	工事施工	◎	図中写真	工事施工	◎	工事施工	県
3		(市)新所原笠子線	(H26年度～)	-	-		事業化に向けた要望・調整	○	測量	市
④		(市)大森新道線	事業実施	工事施工	◎	図中写真	工事施工	◎	工事施工	市
5		(市)岡崎本線	(H26年度～)	-	-		H28年度着手に向けた調整	○	H28年度着手に向けた調整	市
6		(都)長谷岡崎線	要望・調整・着手	事業化に向けた要望・調整	○		事業化に向けた要望・調整	○	事業化に向けた要望・調整	県・市
⑦	B	市道整備(新所原駅南北自由通路など) 交通安全施設整備	継続実施	新所原駅南北自由通路 詳細設計実施	◎	資料2-2 P2	仮設駅舎完成・供用開始	◎	本体工事	道路管理者
⑧		その他歩行者・自転車空間整備、道路空間の再配 分、ゾーン30の設定等	継続実施	(当地区では該当案件無し)	△	図中写真	通学路合同点検の実施	◎	通学路合同点検結果に基づく改善	道路管理者 警察
⑨	B	北口・南口駅前広場 (新所原駅周辺整備事業)	事業実施	新所原駅北口駅前広場 用地買収	◎	図中写真	新所原駅北口駅前広場 暫定整備工事	◎	新所原駅橋上駅舎供用に向けた 南北駅前広場整備の調整	市
10		北口・南口駅前広場 (新所原駅周辺整備事業)	調整	新所原駅北側馬場輪湯 用地買収	◎		馬場輪湯建設に向けた調整	○	馬場輪湯建設に向けた調整	市
11	C	鉄道とバスの接続ダイヤ見直しによる 乗り継ぎ時間の短縮、連携強化	継続実施	コーちゃんバス(コミュニティバス) 運行開始	◎		コーちゃんバス 経路及びダイヤ見直し	◎	コーちゃんバス 公共交通会議による検討	市 交通事業者
12		鉄道相互のサービス向上に向けた連携強化	継続実施	新所原駅周辺整備事業に伴う 天竜浜名湖線新所原駅舎の改修 に向けた調整	○		天竜浜名湖線新所原駅 JR乗換えスロープ設置工事	◎	新所原駅周辺整備事業に伴う 天竜浜名湖線新所原駅舎の改修 に向けた詳細設計	市 交通事業者
13		駅・バス停など公共交通機関の高質化 (バリアフリー化、多目的トイレ、案内板等(多言 語化、防犯施設等))	継続実施	待合ベンチ設置	◎		新所原駅及び南北自由通路の 案内板及び防犯カメラの設置検討	○	新所原駅南北駅前広場の 案内板検討	市 交通事業者
⑭	D	歩きやすい市道整備(段差解消等)	継続実施	新所原岡崎線(再掲) 大森新道線(再掲)	◎	図中写真	新所原岡崎線(再掲) 大森新道線(再掲)	◎	新所原岡崎線(再掲) 大森新道線(再掲) 定期歩道の道路・歩道ローラー及び 地元要望への対応による 歩行者環境の改善	道路管理者
⑮		南北自由通路及び橋上駅舎 (新所原駅周辺整備事業)	事業実施	新所原駅南北自由通路 詳細設計実施	◎	図中写真	仮設駅舎完成・供用開始	◎	本体工事	市
15	E	【再掲】南北自由通路及び橋上駅舎 (新所原駅周辺整備事業)	事業実施	新所原駅南北自由通路 詳細設計実施	◎		仮設駅舎完成・供用開始	◎	本体工事	市
16		駅前広場を活用したイベントなどの開催 (新所原タワーマンションなど)	継続実施	(駅広工事中のため、未実施)	△		(駅広工事中のため、未実施)	△	(駅広工事中のため、未実施)	市民・市
17	F	基盤未整備区域の面整備誘導、 生活道路整備(啓発及び誘導支援)	継続実施	市街地における面整備 実現に向けた啓発・誘導	◎		市街地における面整備 実現に向けた啓発・誘導	◎	市街地における面整備 実現に向けた啓発・誘導	市
⑱		市営住宅整備事業(上ノ原住宅)		工事施工	◎	図中写真	工事施工	◎	供用開始	市
19		開発指針(適正な土地利用誘導)	継続実施	窓口による開発指針	◎		窓口による開発指針	◎	窓口による開発指針	市 民間事業者
20		まちづくり誘導(まちづくり研究会)	継続実施	交通計画書の作成	◎		袋井駅自由通路完成イベント視察	◎	新所原駅自由通路完成イベント検討	市民・市

(注1)「No」 ○(丸囲み)Noの施策は、図中に表示あり。

(注2)「種別」 A: まちの骨格を形成する道路体系の確立 B: 徒歩圏内の移動手段の確保 C: 拠点駅における乗り継ぎ利便性・
快適性の向上 D: 駅及び駅周辺のバリアフリー化 E: 歩行者の、南北自由移動の確保
F: 安全で利便性の高い都市基盤の整備(拠点としての土地利用を促進)

(注3)「資料」 ”図中写真”以外のものは、”資料2-2”に添付。

凡 例
(点検結果)

◎: 概ね計画通りに実施
○: 一部実施(要望・調整を含む)
△: 取組み検討中、または未実施

(着色)

要望・調整
着手(事業実施段階)
継続的な取組
【再掲】

生活拠点(新居町駅周辺)【主な取り組み実績(H27.2末現在)】



生活拠点(新居町駅周辺)

資料 2-1【新居町駅周辺】

No (注1)	種別 (注2)	戦略における 取り組み項目・施策名	平成25年度 実績				平成26年度 実績(中間点検)		平成27年度 予定	実施関係 機関
			戦略における 実施予定	実績	点検 結果	資料 (注3)	実績	点検 結果	取組み予定	
1	A	国道1号湖見/バイパスの整備促進	要望・調整・着手	事業化に向けた要望・調整	○		事業化に向けた要望・調整	○	事業化に向けた要望・調整	国・県・市
②		国道301号歩道整備	事業実施	工事施工	◎	図中写真	工事施工	◎	工事施工	県
③		(都) 浜名線	事業実施	工事施工	◎	図中写真	工事施工	◎	-	市
4		(都) 松山弁天線	事業実施	新居弁天Cフルインター化(国) 工事施工(市:IC取付道路)	◎		工事施工(市:IC取付道路)	◎	H28年度着手に向けた調整	市
5		(都) 松山茶屋松線	都市計画の変更	都市計画道路の見直し方針策定	◎	資料2-2 P3,4	都市計画変更に向けた 関係者協議・地元調整	○	都市計画の変更手続き	県・市
6		都市計画道路の再検証	ガイドライン策定	都市計画道路の必要性再検証 ガイドライン及び見直し方針策定	◎	資料2-2 P3,4	都市計画変更に向けた 関係者協議・地元調整	○	再検証に基づき 都市計画の変更手続き	市
6		その他未整備都市計画道路	(長期)	-	-		-	-	-	市
7	B	その他市道整備(新居斎場進入道路など)、 交通安全施設整備	継続実施	測量・予備設計	◎		詳細設計	◎	用地買収着手	市
⑧		浜名川緑道整備事業	(H26年度～)	(浜名川改修)	-	図中写真	工事施工	◎	-	市
②		【再掲】国道301号歩道整備	事業実施	工事施工	◎	図中写真	工事施工	◎	-	県
9		その他歩行者・自転車空間整備、道路空間の再配 分、ゾーン30の設定等	継続実施	(当地区では該当案件無し)	△		通学路合同点検の実施	◎	通学路合同点検結果に基づき改善	道路管理者 警察
10		歴史と自然をつなぐ歩行者ネットワークの形成(新 居関所周辺活性化協議会、新居宿歩きマップな ど)	継続実施	街歩きマップ作成	◎		街歩きマップ作成	◎	継続実施	市民・市
11		国道1号(現道区間)の活用	(H26年度～)	-	-		取組み検討中	△	取組み検討	国・県・市
12		基盤未整備区域の面整備誘導(啓発及び誘導支援)	継続実施	市街地における面整備 実現に向けた啓発・誘導	◎		市街地における面整備 実現に向けた啓発・誘導	◎	市街地における面整備 実現に向けた啓発・誘導	市
13	C	鉄道とバスの接続ダイヤ見直しによる 乗り継ぎ時間の短縮、連携強化	継続実施	コーちゃんバス(コミュニティバス) 運行開始	◎		コーちゃんバス 経路及びダイヤ見直し	◎	コーちゃんバス 公共交通会議による検討	市 交通事業者
14		駅前広場の整備	(H31年度～)	-	-		-	-	-	市 交通事業者
15		駅・バス停など公共交通機関の高質化 (バリアフリー化、案内板(多言語化)、防災施設 等)	継続実施	待合ベンチ設置	◎		待合ベンチ設置	◎	継続実施	市 交通事業者
⑬	D	歩きやすい歩道整備(段差解消等)	継続実施	国道301号(再掲) (都) 浜名線(再掲) (都) 松山弁天線(再掲)	◎	図中写真	国道301号(再掲) (都) 浜名線(再掲) (都) 松山弁天線(再掲)	◎	国道301号(再掲) 定期的な道路・パトロール及び 地元要望への対応による 歩行者環境の改善	道路管理者
17	E	関所地区(新居町景観計画)	継続実施	3件(手続き件数)	◎		2件(手続き件数)	◎	継続実施	市
18		風致地区の保全(啓発・指導)	継続実施	9件(手続き件数)	◎		5件(手続き件数)	◎	継続実施	市
⑱		湖西市内山土地地区画整理事業	事業実施	事業実施	◎	図中写真	事業実施	◎	-	市
20		開発指導(適正な土地利用誘導)	継続実施	窓口による開発指導	◎		窓口による開発指導	◎	窓口による開発指導	市 民間事業者
⑳		歩道修景(国道301号関所地区)	事業実施	工事施工	◎	図中写真	工事施工	◎	工事施工	県・市
㉑		電線共同溝(国道301号関所地区)	事業実施	工事施工	◎	図中写真	工事施工	◎	工事施工	県・市
㉒		新居関所保存整備事業	事業実施	工事施工	◎	図中写真	工事施工(大御門復元)	◎	工事施工	市
㉓		観光レンタサイクル	継続実施	新居駅西瑪排輪場・海湖館で実施	◎		新居駅西瑪排輪場・海湖館で実施	◎	継続実施	市
24		まち歩き観光プログラム等	(H26年度～)	-	-		事業化に向けた要望・調整	○	体験型観光イベントの実施	市
24		特別史跡新居関所を中心とした 地域・商業活性化の仕組みづくり	継続実施	商業イベント実施	◎		大御門復元完成記念・開門式	◎	継続実施	市民・市

(注1)「No」 ○(丸囲み)Noの施策は、図中に表示あり。

(注2)「種別」 A: まちの骨格を形成する道路体系の確立 B: 徒歩圏内の移動手段の確保
C: 拠点駅における乗り継ぎ利便性・快適性の向上 D: 駅周辺のバリアフリー化
E: まちの景観資源の保全・活用

(注3)「資料」 ”図中写真”以外のものは、”資料2-2”に添付。

凡 例 (点検結果)
◎: 概ね計画通りに実施
○: 一部実施(要望・調整を含む)
△: 取組み検討中、または未実施

(着色)
要望・調整
着手(事業実施段階)
継続的な取組
【再掲】

道路ネットワーク【主な取組み実績(H27.2末現在)】



道路ネットワーク

資料 2-1【道路ネットワーク】

No (注1)	種別 (注2)	単独における 取り組み項目・施策名	平成25年度 実績				平成26年度 実績(中間点検)		平成27年度 予定	実施関係 機関
			戦略における 実施予定	実績	点検 結果	資料 (注3)	実績	点検 結果	取組み予定	
1	A	都市計画道路の再検証	ガイドライン策定	都市計画道路の必要性再検証 ガイドライン及び見直し方針策定	◎	資料2-2 P3,4	都市計画変更に向けた 関係者協議・地元調整	○	都市計画の変更手続き	市
2		国道1号(現道区間)の活用	(H26年度～)	-	-		取組み検討中	△	取組み検討	国・県・市
③	B	国道1号湖見バイパスの整備促進	要望・調整・着手	事業化に向けた要望・調整	○		事業化に向けた要望・調整	○	事業化に向けた要望・調整	国・県・市
4		(都)長谷岡崎線	要望・調整・着手	事業化に向けた要望・調整	○		事業化に向けた要望・調整	○	事業化に向けた要望・調整	県・市
5		(都)南部降線	要望・調整・着手	事業化に向けた要望・調整	○		事業化に向けた要望・調整	○	事業化に向けた要望・調整	県・市
6		(都)松山茶屋松線	都市計画の変更	都市計画道路の見直し方針策定	◎	資料2-2 P3,4	都市計画変更に向けた 関係者協議・地元調整	○	再検証に基づく 都市計画の変更手続き	県・市
⑦		(都)松山弁天線	事業実施	新居弁天Cフルインター化(国) 工事施工(市:IC取付道路)	◎	図中写真	工事施工(市:IC取付道路)	◎	H28年度着手に向けた調整	市
①		【再掲】都市計画道路の再検証	ガイドライン策定	都市計画道路の必要性再検証 ガイドライン及び見直し方針策定	◎		都市計画変更に向けた 関係者協議・地元調整	○	再検証に基づく 都市計画の変更手続き	市
⑧		国道301号の整備促進	事業実施	工事施工	◎	図中写真	工事施工	◎	-	県
⑨		道路施設の長寿命化の推進	計画策定	橋梁点検の実施	◎	図中写真	事業化に向けた要望・調整	○	計画に基づいた修繕の実施	市
⑧		【再掲】国道301号の整備促進	事業実施	工事施工	◎		工事施工	◎	-	県
③		【再掲】国道1号湖見バイパスの整備促進	要望・調整・着手	事業化に向けた要望・調整	○		事業化に向けた要望・調整	○	事業化に向けた要望・調整	国・県・市
⑧	D	【再掲】国道301号の整備促進	事業実施	工事施工	◎		工事施工	◎	-	県
6		【再掲】(都)松山茶屋松線	都市計画の変更	都市計画道路の見直し方針策定	◎		都市計画変更に向けた 関係者協議・地元調整	○	都市計画の変更手続き	県・市
③		【再掲】国道1号湖見バイパスの整備促進	要望・調整・着手	事業化に向けた要望・調整	○		事業化に向けた要望・調整	○	事業化に向けた要望・調整	国・県・市
⑩	E	【仮称】浜松三ヶ日・豊橋道路(IC誘致)の事業化	計画路線位置付けの要望及びIC 設置に向けた可能性の調整	事業化に向けた要望・調整	○		事業化に向けた要望・調整	○	事業化に向けた要望・調整	国・県・市
6		【再掲】(都)松山茶屋松線	都市計画の変更	都市計画道路の見直し方針策定	◎		都市計画変更に向けた 関係者協議・地元調整	○	都市計画の変更手続き	県・市
11		新産業拠点における都市基盤整備手法の 導入検討(浜名湖西岸地区)	調整・着手	湖西市都市計画マスタープランに 位置付け	◎		アンケート調査の実施	○	整備手法の検討	市
⑫	F	道の駅静寂発信(湖西イベント黒板など)	継続実施	情報コーナーによる地味情報の発信	◎	図中写真	継続実施	◎	継続実施	市
13		高齢者交通安全教室	継続実施	高齢者に対する研修を実施	◎		継続実施	◎	継続実施	警察・市
14		交通安全教室の開催	継続実施	入学入園児童生徒及び父兄を対象に実 施	◎		継続実施	◎	継続実施	学校・幼稚園 警察・市
⑮		交通安全キャンペーン(交通安全等推進事業)	継続実施	交通安全意識高揚のための 広報活動を実施	◎		継続実施	◎	継続実施	警察・市

(注1)「No」 ○(丸囲み)Noの施策は、図中に表示あり。

(注2)「種別」 A:幹線道路網(都市計画道路網)のネットワーク幅員の見直し
B:湖西市の骨格を形成し、活力を支援する都市計画道路未整備区間等の整備
C:緊急輸送路の整備 D:津波浸水区域内外を連絡する道路の整備
E:構想路線等の計画推進 F:道路交通安全の啓もう活動

(注3)「資料」 ”図中写真”以外のものは、“資料2-2”に添付。

凡 例

(点検結果)
◎:概ね計画通り実施
○:一部実施(要望・調整を含む)
△:取組み検討中、または未実施

(着色)

要望・調整
着手(事業実施段階)
継続的な取組
【再掲】

公共交通ネットワーク【主な取組み実績(H27.2末現在)】



ラッピングバス(H26.9撮影)

写真提供：市民協働課

- A. 鉄道とバスの接続ダイヤ見直しによる乗り継ぎ時間の短縮、連携強化
B. 公共交通サービスの維持
C. バリアフリー車両の導入促進



写真撮影：都市計画

- A.鉄道相互のサービス向上に向けた連携強化
C.南北自由通路及び橋上駅舎
(天竜浜名湖鉄道線新所原駅:JR新所原駅仮
完成・供用開始に伴った垂換えるロープ設置工



施工前(H26.8撮影)

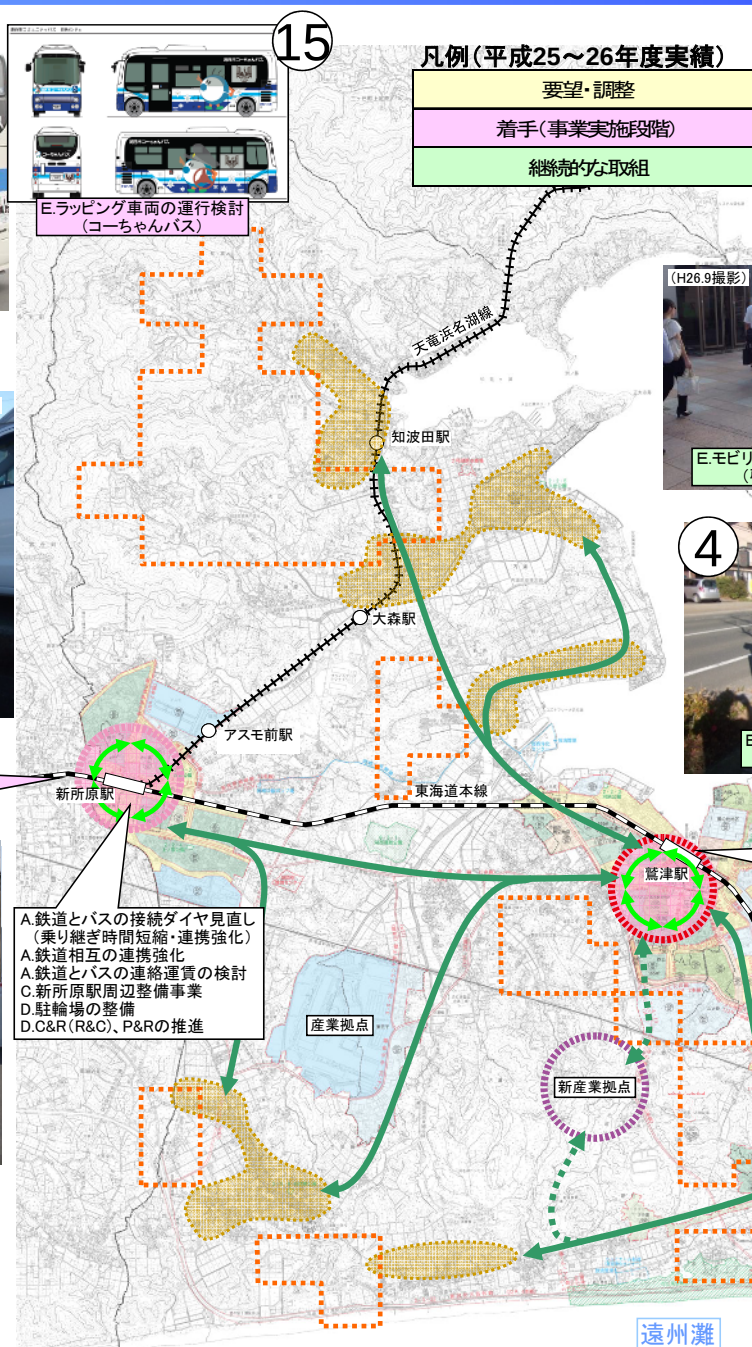
施工後(H27.2撮影)

写真撮影・都市計画課



地域の实情に即した輸送サービスの実現
(湖西市地域公共交通会議による討議)
(H27.1撮影)

写真提供:市民協働課



凡例(平成25～26年度実績)

要望・調整

着手(事業実施段階)

継糸売のな取組



E.モビリティマネジメントの推進
(啓発チラシ配布)

写真・資料提供：市民協働課



写真撮影・都市計画課

与英殿彩：部中計百餘

- A. 鉄道とバスの接続ダイヤ見直し
(乗り継ぎ時間短縮・連携強化)
A. 鉄道相互の連携強化
A. 鉄道とバスの連絡運賃の検討
C. 新所原駅周辺整備事業
D. 駐輪場の整備
D.C&R(R&C). P&Rの推進

- A. 鉄道とバスの接続ダイヤ見直し
(乗り継ぎ時間短縮・連携強化)
D. 駐輪場の整備
D.C&R(R&G)、P&Rの推進

- A.鉄道とバスの接続ダイヤ見直し
(乗り継ぎ時間短縮・連携強化)
C.駅前広場の再整備(長期)



—《市全体について》

- B.駅舎・バス停など移動空間の高質化
- B.公共交通サービスの維持
- B.地域協働推進事業への取り組み
- B.ITSの活用検討(新しい交通システムの検討)
- C.バリアフリー車両の導入促進
- D.C&R(R&C)、P&Rの推進
- E.公共交通空白地域における代替手段の検討
- E.モビリティマネジメントの推進
 - 通勤環境改善・道路混雑緩和
 - 公共交通利用促進
 - 環境保全
- E.公共交通と地域住民を近づける仕組みづくり
- E.ラッピング車両の運行検討
- E.さわやかサービス(移送サービス)による地域福祉の推進
- E.高齢者運転免許返納支援(交通安全等推進事業)
- E.低公害車導入補助(環境にやさしいエネルギー普及事業)
- E.バス停オーナー制度の実施

- 公共交通空白地域
- 中心拠点
- 生活拠点
- 新産業拠点
- 大規模既存集落地
- バス路線のイメージ
- まち中での公共交通導入

※戦略目標年次(～H32)までの着手を目指すもの

公共交通ネットワーク

資料 2-1【公共交通ネットワーク】

No (注1)	種別 (注2)	戦略における 取り組み項目・施策名	平成25年度 実績				平成26年度 実績(中間点検)		平成27年度 予定		実施関係 機関
			戦略における 実施予定	実績	点検 結果	資料 (注3)	実績	点検 結果	取組み予定		
①	A	鉄道とバスの接続ダイヤ見直しによる 乗り継ぎ時間の短縮、連携強化	継続実施	コーちゃんバス(コミュニティバス) 運行開始	◎		コーちゃんバス 経路及びダイヤ見直し	◎	コーちゃんバス 公共交通会議による検討	市 交通事業者	
②		鉄道相互のサービス向上に向けた連携強化	継続実施	新所原駅周辺整備事業に伴う 天竜浜名湖鉄道新所原駅舎の改築に向け けた調整	○	図中写真	天竜浜名湖鉄道新所原駅 JR乗換えスロープ設置工事	◎	新所原駅周辺整備事業に伴う 天竜浜名湖鉄道新所原駅舎の改築に向け けた詳細設計	市 交通事業者	
3		鉄道とバスの連絡重質の検討	(H26年度～)	-	-		取組み検討中	△	取組み検討	市 交通事業者	
④	B	駅舎・バス停など移動空間の高質化	継続実施	バスカント設置 待合ベンチ設置(15基)	◎	図中写真	待合ベンチ設置(5基)	◎	待合ベンチ設置	市 交通事業者	
⑤		公共交通サービスの維持 (バス相互の連携強化など)	継続実施	コーちゃんバス(コミュニティバス) 運行開始	◎		コーちゃんバス 経路及びダイヤ見直し	◎	コーちゃんバス 公共交通会議による検討	市 交通事業者	
6		地域協働推進事業への取組み	計画策定	計画策定	◎		バス買い物ツアー実施 バス利用マップ作成	◎	継続実施	市民・交通事業者 国・県・市	
7		ITSの活用検討(新しい交通システムの検討)	(H26年度～)	-	-		取組み検討中	△	取組み検討	市	
⑧	C	バリアフリー車両の導入促進	継続実施	コーちゃんバス(コミュニティバス) ノンステップ車両の導入	◎	図中写真	継続実施	◎	継続実施	国・県・市 交通事業者	
⑨		南北自由通路及び橋上駅舎 (新所原駅周辺整備事業)	事業実施	バリアフリー化に向けた調整 (詳細設計実施)	◎		仮設駅舎完成・供用開始に 併せた乗換えスロープ設置工事	◎	本体工事	市	
10	D	駅前広場・駐車場の整備	事業実施	新所原駅北口駅前広場・駐車場 用地買収	◎		新所原駅北口駅前広場 暫定整備工事	◎	新所原駅橋上駅舎供用に向けた 南北駅前広場整備の調整	市 交通事業者	
11		C&R(R&C)、P&Rの推進	継続実施	時間貸し駐車場整備に向けた調査 (新所原駅周辺まちづくり研究会)	◎		駕馬駅北駐車場 民間による運営のための公募	◎	新所原駅南北駐車場整備に向けた調整	市	
12	E	公共交通空白地域における代替手段の検討	継続実施	地域公共交通基本計画に位置付け	◎		デマンド運行システムの検討	○	H28年度実施に向けた調整	市民・事業所 交通事業者・市	
⑬		モビリティマネジメントの推進	継続実施	啓発チラシの配布	◎	資料2-2 P5,6	バス利用マップの作成	◎	継続実施	市民・事業所 交通事業者・市	
14	D	公共交通と地域住民を近づける仕組みづくり (マイルール意識の向上促進)	継続実施	イベントきっぷや割引きっぷ、 サポーターズクラブなどの 広報・宣伝	◎		継続実施	◎	継続実施	市 交通事業者	
⑮	E	ランピング車両の運行検討	(H26年度～)	-	-		ランピングバス運行開始	◎	継続実施	市 交通事業者	
16		さわやかサービス(移送サービス)による 地域福祉の推進	継続実施	移送サービス:599件実施 車両貸出:77件実施	◎		移送サービス:305件実施(1月末) 車両貸出:62件実施(1月末)	◎	継続実施	社会福祉協議会	
17		高齢者運転免許返納支援(交通安全等推進事業)	継続実施	66件実施	◎		65件実施	◎	継続実施	市	
18		低公害車導入補助 (環境こやさしいエネルギー普及事業)	継続実施	10件実施	◎		18件実施	◎	継続実施	市	
19		バス停オーナー制度の実施	継続実施	14件実施	◎		16件実施	◎	継続実施	市民・市	

(注1)「No」 ○(丸囲み)Noの施策は、図中に表示あり。

(注2)「種別」 A:鉄道・バスの連携強化 B:快適な移動できる公共交通 C:鉄道駅周辺のバリアフリー化
D:公共交通機関と道路交通の連携強化 E:市民協働による公共交通利用促進の意識高揚

(注3)「資料」 ”図中写真”以外のものは、”資料2-2”に添付。

凡 例
(点検結果)

◎:概ね計画通りに実施
○:一部実施(要望・調整を含む)
△:取組み検討中、または未実施

(着色)

要望・調整
着手(事業実施段階)
継続的な取組